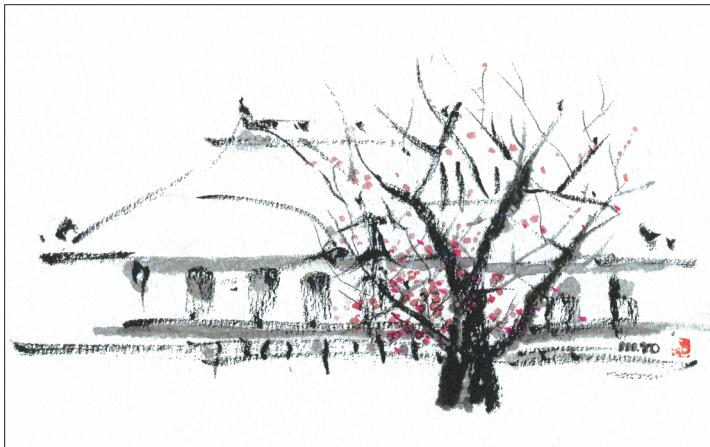


(2021~2022年度 国際ロータリー・テーマ)



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



「梅香る弘道館」(水戸市)

【卓 話】

渋沢栄一と水戸

学校法人清真学園 清真学園高等学校・中学校教諭 稲葉 寿郎 氏

日本の近代化に多大な貢献をし、日本の資本主義を確立した渋沢栄一を主人公とした大河ドラマ『青天を衝け』は、『徳川慶喜』以来幕末の水戸に光を当てた内容となっており、薩長中心で不當に貶められてきた水戸の役割を真っ当に描いた作品となっている。その多くは歴史資料に依拠しているので不要な誇張が少なく良心的な描写となっているが、ドラマであるために当然省略されてしまつたこともある。

渋沢の生い立ちに添って水戸との関わりを見てみると、幼き渋沢と水戸との出会いは、従兄の尾高惇忠からの影響だった。惇忠は15歳で水戸を訪れ、斉昭公が始めていた軍事訓練「追鳥狩」を見学。それ以来惇忠は斉昭公に心酔し、水戸学を奉じるようになった。6歳を過ぎたころから惇忠を師として漢学の素読などを始めた渋沢は、惇忠を通じて水戸の教えに憧れを抱くようになる。藤田東湖の「回天詩史」「正氣歌」などを齢八十を過ぎても諳じて言えるほど、水戸の教えは少年渋沢の骨髄に染みていいったのであった。

青年期を迎えた渋沢は過激な尊王攘夷思想に傾き、水戸の尊攘派らと連携を取りつつ、惇忠らと高崎城占拠の計画を立てても未遂に終わった。この間志士たちと江戸で交流する中で、東湖の子息で天狗党の首領となる藤田小四郎とも接触。ところが一橋慶喜公に仕える平岡円四郎のスカウトを受けて一橋家の家臣となり、小四郎の誘いをうけたものの天狗党の乱には参画しなかつた。むしろ京都にいた慶喜公が天狗党の鎮撫に出動すると渋沢もそれに従わざるを得ず、小四郎の命を救うこともできなかつた。

開国進取の必要性を感じていた慶喜公の下にあり、強い攘夷の思いを抱いていた渋沢は、次第にその姿勢を開国進取にかえていくが、同様に水戸で尊王攘夷激派の中心に居ながら慶喜公の要請で一橋家の用人となった原市之進もまた、日露交渉に参画した経験があり、外交の現

実を見つつ政治のかじ取りをしていくことになった一人だった。

慶喜公が將軍になることが決まった時、幕府にはパリ万博への將軍への招待状が届いていた。しかし慶喜公の外遊は政局が許さず、名代として実弟であり最後の水戸藩主となった民部大輔徳川昭武公がパリに派遣されることになった。その随行団は開国派中心の幕臣に加え、いまだ攘夷論が強い水戸藩士7名が加わっていた。ここに一橋家の家臣のなかから白羽の矢がたったのが、渋沢であった。尊王攘夷論に傾倒し水戸の教えを愛しながらも、開国進取の必要性を感じて動くことのできる渋沢の存在は隨行団の融和には不可欠だった。その渋沢の役割を十分認識し、慶喜公に推挙したのが水戸出身の原市之進だった。

しかし、パリ滞在中に原が暗殺されたという悲報を聞く。同じ頃、予想されたことであったが、幕臣と水戸藩士との対立がはげしくなり、7名中5名は帰国してしまつた。最後まで昭武公に身辺を警護した藩士に菊池為政がいる。水戸藩士たちの多くは西欧の知識を得ることなく帰国したなかで、菊池はオランダで酪農を見聞し、かつての主君斉昭公が造成し牛馬を放牧した桜野牧で、県下で噶矢となる西洋式近代酪農に取り組む。

一方、渋沢は帰国後、昭武公に信頼され、水戸藩への仕官を促されるが、静岡に隠棲した慶喜公が渋沢の身を案じ、静岡の徳川宗家の家政をになうことになったが。新政府の要請により政府に入って日本の銀行制度確立に尽力。その後は民間に戻り、数多くの企業・団体を創立させ、日本の近代的な経済制度・資本主義の確立に尽力した。成功の後も、渋沢は経済人たちに、東湖の「正気の歌」などを引用しながら、その奮起を促すことがしばしばあった。水戸の教えは近代化とともに忘れ去られたのではない。渋沢栄一の中に生き続け、近代日本を作り上げた人々に引き継がれていたのである。

No. 5 2021・8・17

1951年3月6日設立
1951年3月15日RI認証

■事務所

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mitо-rc.jp/>

水戸ロータリークラブ

■会長 岡崎恵一郎 ■幹事 白田 礼治

■例会日
毎週火曜日・12時30分
常陽銀行本店8階

例会報告

8月第2例会（オンライン）

司会 川崎(隆)委員長

◇ ゲスト紹介

学校法人清真学園
清真学園高等学校・中学校教諭
稲葉 寿郎 氏
米山奨学生 趙 文琪 さん

◇ 1分間スピーチ

「2店舗目のパン屋を開業しました」
秋葉 良孝 会員
「ムヒカ大統領のスピーチ」 大関竜太郎 会員
「トランボリンを始める」 土子 仁志 会員

◇ 会長の時間

岡崎会長

この2週間、様々な出来事がありました。オリンピックでは、金メダル数3位、金銀銅あわせて58個のメダルを獲得し、国民に希望を持たせてくれました。

また、ここ数日は九州から東北と広い範囲にかけて「命を守る行動を」とアナウンスされるほどの豪雨が続いております。ご実家やご親戚が豪雨の地域にある方は、さぞ心配のことだと思います。

そして、今回のコロナに対する措置。茨城県では、8月6日に「県独自の緊急事態宣言」、8日「まん延防止等重点措置」が発出され、水戸ロータリークラブ史上初の「オンライン例会」を開催させていただくこととなりました。決定後も、昨日16日からは県独自の「非常事態宣言」、そして間もなく、国の「緊急事態宣言」が茨城に発出されます。例会のみではなく、日々感染対策にご注意し、お過ごしいただきたく思います。

この数日間多くの会員にテスト配信に参加いただき、本日の例会も多数の会員に参加いただきました。今後、9月以降の例会につきましては、理事会を開催し、できるだけ早く皆様に予定をご案内したいと思います。

本日は、卓話講師の稲葉寿郎先生にもオンライン配信で参加いただいております。稲葉先生、急な変更に対応いただきありがとうございます。

それでは皆様、初のオンライン例会、よろしくお願ひいたします。

◇ 出席報告

山口(晃)委員長

会員数	出席数	欠席数	本日の出席率
116名	75名	41名	73.53%

前週訂正出席率 77.06%

◇ 会員メークアップ

8/8 世話クラブ・準世話クラブ・
学友会合同セミナー 西 修
8/11 北海道2500R E C 磯崎 寛也

◇ にこにこBOX (web)

鈴木(勝)委員長
岡崎会員(※)……初めてのオンライン例会です。
よろしくお願ひ致します。
白田会員(※)……初のオンライン例会でした。
皆様のご協力に心から感謝申し上げます。
内藤会員(※)……初のオンライン例会開催おめでとうございます！

※ 後日入金

本日の合計	3件	15,000円
-------	----	---------

◇ 幹事報告

白田幹事

1. 8月22日(日)開催のインターフェクト年次大会は、新型コロナ感染状況により、地区の感染対策ガイドラインを受け延期となりました。
2. 10月16日(土)・17日(日)開催の第42回ライラセミナーも延期となりました。
3. 9月12日(日)の茨城海岸美化プロジェクトが9月26日(日)に延期となりました。
4. 水戸市内RCの例会について
水戸西RC、水戸南RC、水戸東RC、水戸さくらRCは8月31日までにかかる例会は休会となります。水戸好文RCは、オンライン例会です。



週報担当 長野 久嗣 委員長

例会予告

9月 7日 (火)

卓話「宋時代の日中交流

—浙江の文化を中心に—

米山奨学生 趙 文琪 さん

9月 14日 (火)

—イニシエーションスピーチ—

中庭 忠 会員

9月 21日 (火)

—定款第7条第1節により休会—

9月 28日 (火)

卓話「B1への道のり」

茨城ロボッツ 西村 大介 社長